

品質表示

- 材 質：本体(ホッパー)／ポリプロピレン・ステンレス
粉受け／アクリル樹脂・シリコーンゴム
カバー／アクリル樹脂
ハンドル／ポリプロピレン・ステンレス
固定ネジ／ステンレス
臼／セラミック磁器
粗さ調節ダイヤル／ポリプロピレン・ステンレス
軸受け／ポリアセタール
- 耐 熱 温 度：80℃
- サイズ(mm)：82×160×219
- 重 量：380g
- ホッパー容量：約25g
- 粉 受 け 容 量：約30g
- 表 示 者：京セラ株式会社 TEL(075)604-3462

商品に関する相談・お問い合わせは、お客様相談室へ

TEL.0120-984-009(無料)

URL <http://www.kyocera.co.jp/>

※外観・仕様は予告なく変更する場合があります。

京セラ株式会社 宝飾応用商品事業部

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

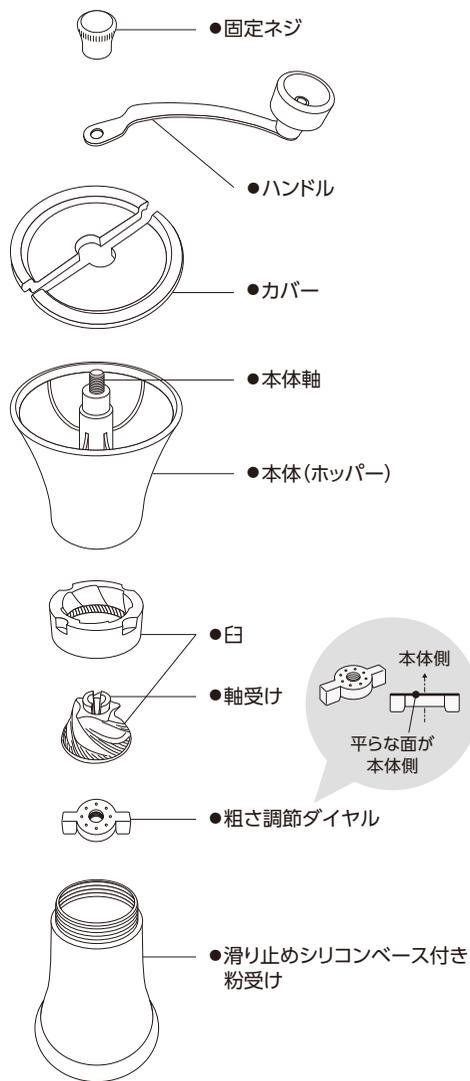
Tel：075-604-3462(直通)

ホームページ：<http://www.kyocera.co.jp/living/>

セラミックコーヒーミル
Ceramic Mill

取扱説明書

各部品の名称



この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。正しくご使用していただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みになりましたら、大切に保管してください。

正しい使い方

ご使用される際は、テーブルなどの平らな場所に置いてください。コーヒー豆以外のご使用にならないでください。固定ネジを外し、ハンドルを本体軸に取り付けてください。ハンドルを取り付けたら固定ネジをつけ直してください。

- 1 カバーを外し本体へコーヒー豆を入れ(満杯約25g)カバーをつけ直してください。
- 2 図のようにコーヒーミルを持ち、ハンドルを図のように時計回りに回して挽いてください。粉受けに挽いたコーヒー粉が溜まります。
- 3 ガリガリとコーヒー豆が挽かれる音がしなくなったら、コーヒー粉の出来上がりです。本体を反時計回りに回し、粉受けを取り外してご使用ください。



※コーヒー豆の挽き粗さについては【コーヒー粉の粗さ調節方法】をご参照ください。

コーヒー粉の粗さ調節方法

- ・カバーを取り外します。
- ・本体を反時計回りに回して取り外します。
- ・コーヒー豆が入っていない状態で、粗さ調節ダイヤルを回し、好みの粗さに調節します(粗さ調節の方向については下記をご参照ください)。
- ・調節が終わりましたら本体を粉受けに固定します。



※調節後は、少量のコーヒー豆で試し挽きを行い、挽き粗さをご確認ください。

お取り扱い上の注意

- ◆ハンドルの空回しや逆回転は挽き臼を傷めますので絶対にしないでください。
- ◆粗さ調節ダイヤルを時計回りに回転しすぎると、臼の回転が重くなり、故障の原因になることがあります。
- ◆コーヒー豆の油分が臼に付着した場合は、薄めた中性洗剤にて洗浄し、十分にすすぎ洗いしてください。洗浄後は、完全に乾燥させてからご使用ください(注:家庭用漂白剤を使用しないでください)。
- ◆お手入れの際には油は使用しないでください。
- ◆長期間のご使用により、臼が摩耗して切れ味が落ちる場合があります。
- ◆本体内の段差や、すき間に小さく割れた豆等が入り込み、コーヒー豆がスムーズに落ちずハンドルが空回りすることがあります。豆を挽く際には、時々本体を軽くたたいてください。
- ◆ハンドルを回す際は臼に指を入れないでください。
- ◆破損の原因となりますので、コーヒー豆以外にはご使用なさないでください。
- ◆コーヒー豆を挽く際には滑り止めシリコンベースをつけてご使用ください。

⚠ 直火にかけられません。

⚠ お子様の手が届かないところに置いてください。

- ヒビ、欠け、深い傷の入ったものは使用しないでください。
- アクリル容器の内面を金属製のスプーンなどで強くたたいたり、こすったりしないでください。
- 破棄する際は、各自治体の指示に従いお出しく下さい。
- 本製品は食器洗い乾燥機のご使用はできません。